

令和元年度の“鶴岡市観光ガイド協議会”の活動を紹介します！！

鶴岡シルク勉強会【ガイドの資質向上のための事業】

＊実施日：令和元年7月17日(水)

＊場 所：羽前絹蓮練株式会社、東福産業株式会社

＊内 容

前年度末の松ヶ岡開墾場の歴史の勉強会を受け、今回は日本遺産構成文化施設（羽前絹練株）や関連企業（東福産業株）を訪問し、本市におけるシルク産業の歴史や現状を把握しました。

日本遺産「サムライゆかりのシルク」の構成文化施設である庄内藩校致道館や致道博物館、丙申堂は、当協議会のガイド案内範囲であり、これまで本市のシルク産業についてお客様から質問を受けたりすることが少なくありませんでした。今回、普段見ることが出来ない施設を視察し、現場の方からお話を伺ったことで、表面的なことしか知らなかったシルクの文化や歴史の知識を得ることが出来ただけでなく、新たな取り組みについても知ることが出来ました。

今回の経験を活かし、構成文化施設3ヶ所を案内する際のガイド内容をより充実したものにしていきたいと思います。



鶴岡サイエンスパーク勉強会【ガイドの資質向上のための事業】



＊実施日：令和元年12月18日(水)

＊場 所：慶応義塾大学先端生命科学研究所、
スイデンテラス

＊内 容

鶴岡市の新たな動きを把握することで知見を高め、観光客に対する新たな鶴岡の魅力PRの一助とするため、慶応義塾大学先端生命科学研究所とスイデンテラスを視察しました。

ベンチャーの聖地として新たに注目されている「鶴岡サイエンスパーク」の核となる慶応義塾大学先端生命科学研究所と、有名建築士が設計したスイ

デンテラスについては昨今、観光客から質問を受けることが増えていました。今回、鶴岡市民でも普段見ることが難しい研究所と、様々なメディアに取り上げられて観光スポットになりつつあるスイデンテラスの視察ができ、ガイドとして新たな知識を養うことが出来ました。

■総括（研修の成果・効果、課題、展望など）

シルクとサイエンスパークの施設は、日頃観光客からの問い合わせも少なくありませんでしたが、市民でさえ訪問し情報収集することが難しい施設のため、参加したガイドの知識欲をそそる訪問先となりました。また、実際に働いている方々のお話を直接伺うことで、ガイド案内する際にリアリティをもって案内できる知識を得たことは大きな収穫です。この2つの分野は城下町の文化や歴史あふれる一面とは反対に、当市の未来につながる新たな魅力であり、このギャップを如何にして観光客に伝えることができるのかが今後の課題です。

■ガイドの基本情報

活動エリア	鶴岡公園周辺及び周辺施設
活動時期	年末年始(12/29～1/3)を除く期間
ガイド登録者数	男性 5 名 女性 8 名
申込窓口 予約方法	事務局(鶴岡商工会議所内) 5営業日前までに電話 0235-24-7779
ガイド料金	ガイド1名につき 1,000 円(交通費、諸経費として)
令和元年度のガイド回数	ガイド回数 79回 観光客人数 1,148 人

年間活動(行事・研修)

- 4月 鶴岡市観光ガイド協議会総会、定例会
- 5月 定例会、致道館おもてなしガイド
- 6月 定例会、研修会
- 7月 定例会
- 8月 定例会、致道館おもてなしガイド
- 9月 定例会
- 10月 定例会
- 11月 定例会、研修会
- 12月 定例会
- 1月 定例会、新年会
- 2月 定例会
- 3月 定例会、主要観光施設との意見交換会、お雛様研修会



ガイドさんからのメッセージ

私たち鶴岡市観光ガイド協議会では、鶴岡公園周辺および周辺観光施設をメインに活動しています。3つの日本遺産がある鶴岡市は、城下町の情緒あふれる歴史深い街であり、ベンチャーの聖地として注目されている先進産業に取り組む街でもあります。私たちはお客様のペース、ご希望にできるだけ合わせてご案内するよう心がけております。旅のちょっとした時間でも構いませんので、ぜひご利用ください。

お問い合わせ先 鶴岡市観光ガイド協議会 事務局(鶴岡商工会議所内)
連絡先電話番号 0235-24-7779